

ブラジルの高い航空技術

成長国*にはその技術力の高さにおいても世界を代表する企業が多くあります。たとえば電子メーカーでは韓国のサムスン電子、LGエレクトロニクス、中国のZTE（特許の国際出願数第1位）などが有名です。他にも、ブラジルの企業ではバイオエタノールへの取り組みや海底油田における高い掘削技術で知られるペトロブラスが有名ですが、同じブラジルを代表する企業に航空機メーカーのエンブラエルがあります。

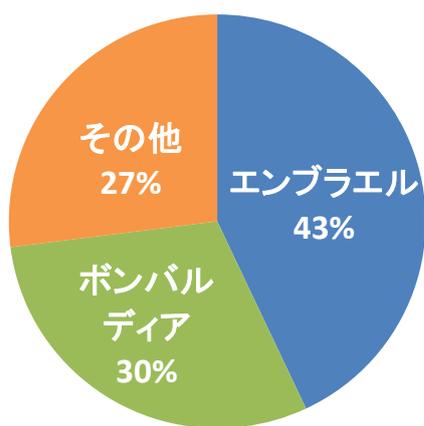
エンブラエルは1969年にブラジル政府の国営企業として誕生、着実に航空機メーカーとしてのシェアを伸ばしました。現在ではエアバス（フランス）、ボーイング（米国）、ボンバルディア（カナダ）に次ぐ世界第4位の企業ですが、特に乗客数100人前後の中小型機分野では、ボンバルディアとシェアを二分するほどの企業です。

高い技術力を必要とする航空機製造において、このエンブラエルを支えているのがブラジル有数の難関大学として知られる国立大学の航空技術研究所（ITA）と言われています。同校はブラジル政府が航空産業の人材育成のために設けた大学で、航空事業に関わる最先端の研究や教育を多角的に展開しています。

ブラジルの航空産業は、広大な国土を移動するための国内需要の高まりだけでなく、その高い技術は国外の航空会社からも注目されています。成長が期待される市場へ高い技術力を持った人材を投入することで、ブラジルの存在感は今後も増していくかも知れません。

* 「成長国」とは、ゴールドマン・サックスが提唱する今後世界経済の成長を牽引するであろう8カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国、韓国、トルコ、メキシコ、インドネシア)を指す。

中小型旅客機における世界シェア (座席数: 60-120席)



(出所) エンブラエル 2012年値

エンブラエルの最新鋭小型機 (エンブラエル170)



(出所) 日本航空

成長国について詳しくはこちらから www.gsam.co.jp



Asset Management

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、あくまで例示をもって理解を深めていただくためのものであり、当該個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等を推奨あるいは勧誘するものではありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(1)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(2)再配布することを禁じます。<審査番号:76233.OTHER.MED.OTU>

© 2012 Goldman Sachs. All rights reserved.